

(別紙4)

<b>【公表】保護者からの事業所評価の集計結果 児童発達支援</b>
------------------------------------

事業所名 児童発達支援センター シャローム

公表日：令和8年4月15日

利用児童数：令和8年1月15日 28名 回答数23名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23				園庭が広く、遊具が沢山あり、子供も楽しそうに遊んでいます。 教室の広さも適切だと思います。		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	1		3	様々な職種の先生方が丁寧にみてくださり、人数は適切だと思います。		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	1			1	来所準備の際、活動中の他の子供達の様子が目に入らないようパーテーションで目隠しをしていただいたり、手順を私物の写真で表示していただき、自分でできるようになりました。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23						
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のあ る支援が受けられていると思いま すか。	22	1			子供の特性をよく理解してくださり、来所準備などでは個別にも対応していただき、大変感謝しています。		
	6 事業所が公表している支援プログラ ム（※2）は、事業所の提供する 支援内容と合っていると思いま すか。	23						
	7 こどものことを十分理解し、こど もと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、児童発達支 援計画（個別支援計画）（※3） が作成されていると思いますか。	23						
	8 児童発達支援計画には、児童発達 支援ガイドラインの「児童発達支 援の提供すべき支援」の「本人支 援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支 援に必要な項目が適切に設定さ れ、その上で、具体的な支援内容 が設定されていると思いますか。	23						
	9 児童発達支援計画に沿った支援が 行われていると思いますか。	23						
	10 事業所の活動プログラム（※4） が固定化されないよう工夫されて いると思いますか。	23				毎回違ったプログラムで、楽しんで参加しています。		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等 との交流や、その他地域で他のこ どもと活動する機会があります か。	22				1	西那須野幼稚園・こひつじ保育園の園児と一緒に園庭で遊んだり、スイカ割等を行いました。	

	チェック項目	(はい)	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング ※5)等や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	1		2		年1回ペアレントプログラムを開催しています。来年度も行う予定になっています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23				送迎時に教えていただいたり、HUGに丁寧に記入していただいています。家での様子はシャロームノートに記入しています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23				親子共に、いつも優しく言葉をかけていただき、感謝しています。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18	1		4		父母の会や保護者会はないが、夏祭り、親子遠足を行い、保護者同士の交流機会を設けています。 また、3/7(土)には児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援を利用している保護者様やご家族同士が交流できる場(茶話会)を実施しました。 きょうだい同士の交流会は、今後検討していきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21		1	1	保護者の相談事が共有されていないことがあった。	勤務体制により常に全員がそろっているわけではないので、申し送りを徹底していきます。 また、共有について保護者様と確認をしていきます。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23				会話だけでなく、シャロームノートやHUGで、文章でも情報伝達ができるため、大変助かっています。	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	2		1		ホームページに支援プログラムや研修会の案内等を発信しています。 連絡に関しては、HUGで発信しています。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23					

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1		2		職員間で感染対策の研修会を行っています。今後は、保護者の方にも周知していきます。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22			1		毎月、避難訓練を行っています。今後も、支援プログラム等でお伝えしていきます。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23					
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22			1		事故が発生した際には、すぐに連絡するようにしています。引き続き行っています。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	23				幼稚園などは『行かない』と抵抗しますが、シャロームさんだけは嫌がらずに行きます。子供にとって安心できる場所なのだと思います。	
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	22			1	安心しているので、通所を楽しみにしていますので保護者としてもとても嬉しいし、安心です。ニコニコしながら、先生やお友達の名前をよく言っています。	
	29 事業所の支援に満足していますか。	23				親子共に支えていただき、大変感謝しています。子供も色々なことに挑戦できるようになり、成長を感じています。ありがとうございます。	

※1「こどもにわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特徴を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもが行動変容することを目標とします。